

子どもの読書環境の現況調査（富山市） （平成16年7月調査）

図書館	学校	公立保育所	公立幼稚園	児童館	児童文化センター	保健所・保健福祉センター	子ども文庫・おはなしの会	PTA	医療関係
<p><b>&lt;おはなし会&gt;</b>                      母と子のおはなし会(月1回)                      かみしばいランド(火～金)                      おはなしポケット(毎週土)                      おはなし会(月1回2部構成)                      子ども読書の日                      (4月23日)                      「おはなしワールド」(園訪問)                      H16 30園で実施                      園訪問(随時)                      園招待(月1～2回)</p> <p><b>&lt;図書館利用指導&gt;</b>                      学級招待(2年生対象26校)                      学校訪問(1・2年生対象40校)</p> <p><b>&lt;団体貸出&gt;</b>                      園文庫(18箇所)                      子ども文庫支援</p> <p><b>&lt;学校図書館支援&gt;</b>                      学校図書館司書研修                      学校図書館へ本の団体貸出</p> <p><b>&lt;広報活動&gt;</b>                      ブックリスト「ピーだま」                      (年1回発行)                      「としょかんだより」発行                      (毎月)</p> <p><b>&lt;講師派遣&gt;</b>                      マタニティー講座講師派遣                      親子サークル講師派遣                      H16 15保育園(16回)                      出前講座講師派遣(随時)</p> <p><b>&lt;講座&gt;</b>                      読み聞かせボランティア養成講座                      第1期 6～7月                      第2期 10～11月                      5回連続講座                      20名</p>	<p>図書費の増額</p> <p>H14                      小学校 14,006千円                      中学校 12,454千円</p> <p>H15                      小学校 45,213千円                      中学校 14,845千円</p> <p>H16                      小学校 32,844千円                      中学校 22,844千円</p> <p>学校図書館に司書教諭配置                      (12学級以上校)                      ・小学校 41校に配置(48校中)                      ・中学校 13校に配置(18校中)</p> <p>学校図書館司書                      (12時から17時まで勤務 5時間)                      ・週3回15時間                      (小学校17校                      中学校10校)                      ・週2回10時間                      (小学校27校                      中学校8校)                      ・週1回5時間                      小学校4校</p> <p>CASA(図書館管理システム)導入</p> <p>「朝の読書」実施                      小学校 46校                      中学校 15校                      (H16.7調査)</p> <p><b>課題</b>                      将来に向けての資料センター構想                      「朝の読書」4原則の認識                      司書教諭の役割</p>	<p>家庭へ絵本貸出                      (市立図書館の園文庫・自動車文庫用の絵本も含む)</p> <p>保育士による読み聞かせ</p> <p>ボランティアの読み聞かせ受け入れ(おはなしの会・個人的なグループ)</p> <p>園児を引率して図書館に出向く(絵本貸出・読み聞かせ)</p> <p>親子サークルでの絵本講座開催                      H16 15園                      (16回)</p> <p>絵本・紙芝居所蔵冊数調査</p>	<p>絵本・紙芝居所蔵冊数調査</p> <p>毎年購入冊数                      30冊未満</p> <p>園児を引率して図書館に出向く(絵本貸出・読み聞かせ)</p> <p>紙芝居台・人形劇舞台などを設置し、利用者が、自由に演じ合える環境を設定                      (中央・五福・北部・水橋児童館)</p> <p><b>課題</b>                      読み聞かせの研修</p> <p>漫画に集中しがちな小学生向けに、物語などへの興味・関心を高める活動の工夫</p>	<p>市内6館には図書室有り                      予算約12万円                      各館約200冊程所蔵</p> <p>読み聞かせ                      職員が親子サークルなどで随時実施</p> <p>ボランティア「どんぐりの会」による読み聞かせ                      (第2又は4日曜日)                      (中央児童館)</p> <p>大型絵本の読み聞かせを実施</p> <p>紙芝居台・人形劇舞台などを設置し、利用者が、自由に演じ合える環境を設定                      (中央・五福・北部・水橋児童館)</p>	<p>市内2館には図書室あり                      &lt;東部&gt;                      蔵書                      校下からの寄贈本                      500～600冊                      予算なし                      読み聞かせ                      ・幼児サークルに図書館から出前講座依頼                      ・指導員月1回実施                      絵本作り実施                      (夏休み中1回)                      16年度は拡大の方針(年5回)                      紙芝居会                      年1回富山大学のサークルが実施                      ビデオの上映                      (視聴覚センターから資料を借りる)</p> <p>&lt;星井町&gt;                      蔵書                      3,000冊                      予算                      年5万                      (幼児から小学校向けの図書を購入し貸出)                      紙芝居会の実施                      (指導員が随時)</p>	<p>絵本の展示コーナーを設置                      (中央・南・北の3箇所の保健福祉センター)                      ・4か月児健康診査                      ・1歳6か月児健康診査                      ・3歳児健康診査</p> <p>マタニティマ&amp;ベビーマニエールを開催                      ・マタニティマの部で読み聞かせの実演を随時実施                      ・マタニティマの部、ベビーマニエールの部で絵本の展示コーナーを随時設置                      H16 図書館に講師依頼</p>	<p>&lt;子ども文庫&gt;                      市内4箇所で開催                      (例)イ                      ・保育所内で文庫。今まで持っていた本(1800冊)を園の蔵書と同じように貸出                      ・児童 40名                      ・30組の親子利用(12月末現在)                      市立図書館より随時団体貸出</p> <p>&lt;富山おはなしの会&gt;                      会員は約10名</p> <p>おはなし中心の「おはなしの出前」を実施                      ・保育所 7箇所                      年長組                      (月1～3回)                      ・保育所親子サークル 3箇所                      (年1～3回)                      ・幼稚園 1箇所                      (月1回)                      ・幼稚園親子サークル 3箇所                      (年1～2回)</p> <p>・立山町・小杉町のボランティアと協力</p> <p>市立図書館開催の行事にボランティア参加</p>	<p>市PTA連絡協議会の活動                      ・「良書をすすめる会」発行「おもしろい本みつけたよ」H9より年1回発行</p> <p>学校単位の読書推進活動                      (例1)                      H14からグループ名は「おはなしゆうびんやさん」                      「クリスマス」「節分」などの行事に読み聞かせ・パル・IPロシター等実施。IPロシターはこども劇場から借りてくる。                      (例2)                      H13からグループ名は「おはなしわあるど」                      週1回                      ・朝教室で本や絵本の読み聞かせ                      ・午前の大休憩に図書室で紙芝居やパル・ロシター(幼稚園より借用)                      (例3)                      ・H13から週1回朝教室(1年～6年)3学年ずつ絵本の読み聞かせ・本の読み語り</p>	<p>市民病院                      ・市立図書館の自動車文庫が保育室へ団体貸出(2ヶ月に1度)</p> <p>・児童は堀川小に在籍し、必要があれば、院内学習担当の先生が学校図書から、先生のカードで借りる。</p> <p>中央病院                      ・東部小学校に在籍児童</p> <p>日本赤十字病院                      ・愛宕小学校に在籍児童</p> <p>富山医科薬科大学                      附属病院                      ・古沢小学校に在籍児童</p> <p>書店                      店頭での読み聞かせの実施                      学校図書館用の見本図書・図書選定資料を持って各学校を訪問                      各出版社の「えほんガイドブック」の無料配布                      赤ちゃんがはじめて出会う絵本のコーナーを設置</p>

